

平成30年10月18日

報道機関 各位

東北大学教育・学生支援部留学生課

**「トビタテ！留学 JAPAN」参加学生による「留学体験発表会」  
を10月28日（日）に東北大学で開催**  
～アトピー治療を目指す医学部生、自己肯定感を高める教育を北欧で体験した学生、再生可能エネルギー研究者、世界最古のバレエ団に留学した高校生など、約15名が発表～

【発表のポイント】

・対象となる学生に留学経験者による体験発表を聴講させることで、留学価値の理解と留学意欲の向上を促す。

【概要】

「トビタテ！留学 JAPAN」とは文部科学省が官民協働で取り組んでいる留学促進キャンペーンで主な取り組みとして実施している「日本代表プログラム」は100%民間の寄附を財源とし返済不要の奨学金で学生をサポートする留学支援制度です。今回、全国7地域で開催する体験発表会では留学から帰国した高校生約50名・大学生約110名、総勢160名が、御支援いただいた企業・団体・学校関係者に対し留学で得た成果を報告いたします。東北会場については10月28(日)に、東北大学川内キャンパスにおいて、トビタテ帰国生約15名が集まり、自らの留学体験を振り返り、何を楽しみ、悩み、学んできたのか5分間にまとめて発表します。なお、2019年2月には、各地域からの選抜者による成果発表会を東京で開催する予定です。報道関係の皆様におかれましては、ご多用中大変恐縮ではございますが、何卒ご参加賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【日時】

10月28日（日）13:00～17:30 ※受付12:30～16:30 随時

【場所】

東北大学 川内キャンパス 講義棟 A 館 A200（仙台市青葉区川内 41）

【式次第】※多少、前後する可能性があります。

12:30	受付開始
13:00	開会挨拶
13:45～15:15	体験発表
15:15～16:15	交流会
16:30～16:45	審査員による講評
16:45～17:00	結果発表・表彰式・記念撮影

【取材についてのお願い事項】

- ・進行の都合上、予告無く当日のスケジュール・内容を変更させていただく可能性があります。ご了承下さい。
- ・全てのプログラムにおいて取材・撮影が可能です。ただし、赤い紐のネームタグをしている参加者はお顔写りNGですので御注意ください。（それ以外の方は撮影可能。また、登壇者は胸章を着けており、撮影可能です。）
- ・生徒や企業関係者等への個別インタビューを御希望の際は、事前に下記担当者までお問い合わせ下さい。当会はタイトなスケジュールで組まれており、スムーズな進行に御協力を頂けると幸いです。
- ・全員集合の記念撮影は、時間の都合上、文部科学省手配のカメラマンのみが壇上から撮影します。オフィシャル画像を御希望の場合はご連絡ください。



昨年のプレゼンテーションの様子



昨年の集合写真

## ■「留学体験発表会」の概要

日程	地域	発表者数	会場	住所
10月27日(土)	関東2	25人	芝浦工業大学 大宮キャンパス 2号館2201	埼玉県さいたま市見沼区大字深作307
10月28日(日)	東北	15人	東北大学 川内キャンパス 講義棟A館A200	仙台市青葉区川内41
11月3日(土・祝)	東海	15人	名古屋大学 全学教育棟A館 A21	名古屋市千種区不老町
11月4日(日)	関西	40人	公文教育研究会本社	大阪市淀川区西中島5-6-6 公文教育会館
11月10日(土)	北海道	10人	北海道大学 人文・社会科学 総合教育研究棟 講義室2	北海道札幌市北区北8条西5丁目
11月11日(日)	九州	15人	九州大学 病院キャンパス 百年講堂	福岡市東区馬出3丁目1番1号
2019年2月3日予定	東京	約10人	各地域代表による発表会の日程、会場については後日改めてご案内させていただきます。	

### 10月28日(日) 東北会場に登場予定の大学生(例)

**林 明澄 (はやし あすみ)さん 東北大学 医学部医学科 4年生**  
痒みで苦しむ人をゼロにする！

アトピー性皮膚炎と痒みで苦しんだ経験のある私は、痒みで苦しむ人をゼロにするため留学した。アトピー研究の最先端であるUCSDにて、新たな“良い”細菌を患者の皮膚に移植する治療法を研究した。この治療法は有用であることが分かった。また、この細菌移植の治療法は、ニキビや腋臭症にも使える可能性が示された。また、海外の医学部の授業や臨床現場を見学し、患者さんに寄り添える医療者を育成するカリキュラムについて検討した。



**阿部 亜紗子 (あべ あさこ)さん 山形大学 地域教育文化学部 4年生**  
自己肯定感を育む教育のヒントを得るために北欧の国々でインターンシップ

自分を好きになれなかった自分や子ども達との出会いから、自己肯定感を育む教育をテーマにフィリピン・デンマーク・オランダの教育機関でインターンシップを行いました。そこで学んだのは、どんなに小さなことでも1人1人にスポットライトが当たる瞬間を大切にすることです。自分を知る、他人を知る、そして認め合う、伝え合う。そんな当たり前とも思える関わり方の積み重ねが、自己肯定感の鍵を握っているのだということに気づかされました。



**中田 秀樹 (なかた ひでき)さん 岩手大学 人文社会科学部 3年生**  
岩手から「創エネ」を発信したい

私は再生可能エネルギーの活用を中心に、地域の活性化を図る「創エネ」のあり方を学ぶため、再生可能エネルギーの先進国であるドイツに留学しました。自治体や企業の見学、環境団体のイベントへの参加など、様々な形でエネルギーと地域の関わりを学ぶことができました。知っているのと実際に目にするのでは全く異なることを実感し、行ってよかったと感じています。初の海外だったこともあり、常識を考え直すよい機会ともなりました。



**【高校生コース】 神田 紗綾 (かんだ さあや)さん 秋田商業高等学校3年生**

世界最古の王立バレエ学校で、伝統のブルノンヴィルメソッドを中心にクラシックバレエを学びました。日本人がほほえない環境での2週間は、自分にとって大きな挑戦の2週間でした。長い日で10時間の厳しい練習は、とてもハードでしたがクラスメイト皆で励まし合いながら乗り越え、留学最終日は王立劇場でパフォーマンスを成功させました！



## 「トビタテ！留学JAPAN」とは

文部科学省初の官民協働留学促進キャンペーン。2020年までに、海外留学する学生を倍増する目標を掲げてスタート。主な取り組みである「日本代表プログラム」は、100%民間の寄附を財源とし、民間企業約230社から116億円以上の寄附が集まり、返済不要の奨学金でサポートする留学支援制度です。留学期間やテーマを自由に設定でき、渡航先100か国以上、多様な7コースを用意。座学だけではなく多様な留学を通じて、産業界を中心に社会で求められる人材、世界で活躍できる人材の育成を目指し、既に6,000名以上を選抜し約100か国に留学しています。



【本件にかかるお問い合わせ先】

「トビタテ！留学 JAPAN」PR 事務局(サニーサイドアップ内)

担当 楠(070-3115-6616)、新井

電話 03-6894-3200 FAX 03-5413-6616

E-mail tobitate@ssu.co.jp

【本学担当者】

東北大学教育・学生支援部留学生課

担当 土谷・手塚・小林

電話 022-795-7820

E-mail sab\_query@grp.tohoku.ac.jp